

	<h1>れんごう下越</h1> <p>日本労働組合総連合会新潟県連合会・下越地域協議会 957-0054 新発田市本町 1-1-6 総合生協下越支局 2F TEL0254-26-3705 FAX0254-26-0556</p>	<p>第 144 号 2018.5.15 発行人 福井 正史 1 部 5 円 購読料は会費に 含 En la union Esta la fuerza 団結こそ力</p>
--	---	---

「格差根絶!!長時間労働の撲滅」 第 89 回下越地協 6 地区メーデー



胎内地区メーデー

4 月 27 日(金)県下の口火を切って第 89 回胎内地区メーデーが胎内市産業文化会館多目的ホールにおいて開催されました。当日は、大型連休直前の金曜日という事もあり、お子様連れで訪れる方も多数見られ、例年より多くの参加者で賑わいました。式典には、胎内市長他多数のご来賓にご出席とご祝辞を賜り、胎内支部へ熱い激励のメッセージをいただき、「格差根絶！暮らしの底上げ」の実現に向け共に取り組んで行くことを改めて確認し、メーデースローガン、メーデー宣言を全会一致で採択いただき、富樫支部長の「団結ガンバロー！！」の掛け声で更なる支部団結を誓い式典を終えました。また、式典後には、子供から大人まで楽しめる恒例のアトラクションとして、ガラポン大抽選会を行いました。今年のメーデーは、支部団結の意義や一体感を共に改めて感じられるものとなり、来年節目の第 90 回に繋がる大会となりました。

事務局長 矢部孝俊



阿賀野地区メーデー

4 月 29 日(日)、阿賀野市瓢湖水きん公園で第 89 回阿賀野地区メーデーを開催しました。当日は天候にも恵まれ、初夏を思わせる青空のもと、昨年を上回る約 250 人の方に来場いただきました。齋藤支部長の「団結がんばろう」で加入単組の団結を誓い、閉幕後は、皆さんお待ちかねの第二部の開催となりました。全員参加のビンゴ大会やわたあめ、子ども向けゲームコーナーなどのアトラクションを実施し、大いに盛り上がりました。また、市職労現業部は毎年恒例の揚げパンの 100 円販売を行い、こちらも好評のうちに売り切れとなりました。当地区のメーデーは公園開催ということもあり、子ども連れで参加される組合員も多く、大人も子どもも楽しめるお祭りのような要素が強く、和気あいあいとした雰囲気なかで働く仲間同士の交流を深める、よき労働者の祭典となりました。

事務局長 山寄美佳



東蒲原統一メーデー

4月28日(土)に行なわれた東蒲原地区統一メーデーには7単組131人が参加し、働く仲間の団結と連携を確認しました。各単組から職場環境や労働条件の改善に向けた決議文が上程されたのち、メーデースローガン等を参加者全員で採択しました。また、今回初の試みとしてメーデー大会にて大抽選会を開催し、豪華景品を目指して会場が大いに盛り上がりました。我が地域のメーデー大会の特色として、家族連れの参加者が多く、特に子どもたちの姿が多いメーデーです。最後の「団結ガンバロー!!」では子どもたちも力強く右手を揚げ、将来を担う子どもたちのためにも「安心して働ける社会」となるよう、より一層思いを強くしたメーデー大会となりました。 事務局長 廣瀬勝直



五泉地区メーデー

4月28日(土)に五泉市総合会館にて五泉地区メーデーを開催しました。式典では、黒岩衆議院議員をはじめ、多くのご来賓の皆様ご列席のもと総勢300人もの大勢の皆さんに参加していただきました。土曜日開催だったこともあり、家族連の参加者も多くみられ、会場は大きくにぎわいました。恒例のプラカードコンクールでは各単組の力作が集い、地元商品をかけたお楽しみ抽選会でも大きな盛り上がりを見せました。式典後にはデモ行進を行い、長時間労働・過労死防止等を地元住民にアピールしました。

事務局長 松村徹



村上・岩船地区メーデー

4月29日(日)村上市勤労者青少年ホームにおいて、第89回村上・岩船地区メーデーを開催しました。11団体、約300名の参加となり、式典には高橋村上市長・黒岩国会議員・片野県議員・本間村上市議員など多くの来賓の方にご出席いただきました。式典は、星野実行委員長の挨拶から始まり、来賓祝辞、参加単組紹介、大抽選会、プラカードコンクールと盛り上がり、市職労・県職労青年部のシュプレヒコールと実行委員長の団結ガンバローにて締めくくられました。この後式典参加者は快晴のなか村上市街地をデモ行進しました。

事務局長 加藤匠



新発田地区メーデー

5月1日(火)新発田市民文化会館にて第89回新発田地区メーデーを開催しました。新発田市カルチャーセンター前から会場までデモ行進による市民へのアピールを行い、その後、式典を開催しました。来賓からは新発田市長はじめ黒岩衆議院議員など多くの方にご出席いただきました。第二部では、プラカードコンクールや抽選会を行い大いに盛り上がりました。いまだ長時間労働が社会的に大きな問題となっているなか、5月1日に改めて“働くことを軸とする安心社会”“安心して働き暮らせる当たり前の社会へ”の思いをより一層強めるメーデーとなりました。

事務局次長 久志田実